

坂東市地域利便施設

基本計画(抜粋)

【目的】

首都圏中央連絡自動車道(以下「圏央道」という。)は、平成29年2月に茨城県内区間において全線が開通し、その後、予想をはるかに上回る交通量が確認されたことなどから、現在、4車線化整備が道路事業者により進められている。

また、圏央道には、休憩施設が少ないことから4車線化の整備と併せて(仮称)坂東パーキングエリアの整備も進められている。

本市においては、地域活性化を目的に、(仮称)坂東パーキングエリアと連結可能な施設整備の検討を進めている。今後も引き続き、地域住民等の利便性向上を目指す施設として具体的な検討を推進するため、本計画により整備に関する基本的な方向性を定める。

【計画地のポテンシャル】

- ① PAに隣接
- ② 防災拠点としてのポテンシャル

【整備の方向性】

市内外から人を呼び込む、情報発信、防災、休憩機能を備えた施設整備の実現

【整備方針】

- ① 坂東市の魅力を市内外に発信する拠点
- ② 災害に対して迅速な対応が可能な拠点
- ③ 訪れた人に快適と楽しみを与える拠点

【導入機能】

- ① 情報発信機能
- ② 防災機能
- ③ 休憩機能
- ④ 地域連携機能
- ⑤ 交通結節点機能
- ⑥ 観光拠点機能
- ⑦ その他機能

【コンセプト】

緑あふれる「まさかどの郷」坂東
～桜咲き風薫るやすらぎの交流拠点～

◀「第7回坂東PA関連事業に関する検討委員会 (R3.5.28 開催)」資料

※本イメージ図は、整備の方向性を示すものです。



イメージパース図

公園の魅力 いろいろ



今 公園に求められること

アフターコロナの「新しい生活様式」の場として、日々の生活の中で、子どもも、おとなも、みんなが快適に過ごせる場所であることへの期待が高まっています。

五感
生きものやみどりとの
触れ合いで
心身をリラックス

広がり
天井や壁のない
広々とした空間でのんびり。
遊びを通して心や体の成長も

地域とのつながり
新しい友達やお店などと
出会い、つながる

問 都市整備課
PA関連事業推進室
☎0297(21)2197

▼「お荷物を不在の為持ち帰りました。下記よりご確認ください」は宅配業者を騙る偽メールです